



塗装だより

横浜塗装職人が送るニュースレター・その3

見積り担当菊池です

塗装も此の時期にという方も多く、消費税が上がっても一向に私の仕事は減る気配を見せません。ありがたいことです。感謝いたしております。このお便りが届くころには桜も散っていると思います。先月は、大雪の話でしたが、季節の移り変わりが激しくなりました……。

拙宅は横浜市旭区の団地なのですが、散歩道や、バス通りの桜並木がとてもきれいです。毎年桜の時期を、楽しみにしています。(特別に何かをするというわけではないのですが)

株式会社横浜塗装職人
見積り担当 菊池光也



代表の曾根です

株式会社横浜塗装職人
代表取締役 曾根省吾



とうとう消費税が5%から8%になってしまいました。消費税前は工事也非常に立て込んで、見積もり担当の菊池も大忙しでしたが今後がちよっと不安でもある今日この頃です。ただ過去に塗装させて頂いたお客さんからの再塗装もまだ徐々にですが、ありがたいことに巡りめぐって出てきています。私は株は一切やらないのですが、ロシア情勢で世界経済が不安定になって、アベノミクスに水が指されないことを祈りつつこの先も頑張っていきます！

今月のお客様

- ① 川崎市宮前区東有馬
サイディング外壁、コロニアル屋根
一級塗装技能士・竹内が塗装
- ② 三浦市向ヶ崎町
シャッター塗り替え
一級塗装技能士・川口が塗装
- ③ 横浜市旭区市沢町
モルタル外壁、コロニアル屋根、防水塗装
防水担当・島田が施工

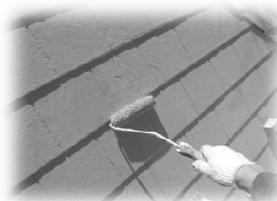
など

新入社員のご紹介



今月から入社しました、営業の藤田です。

リフォーム会社に勤務していた経験を生かし、お客様に過ごしやすく満足のいく外観補修をお届けしたく出来るよう、邁進してまいります。



今回施工に伺わせていただいたのは、茅ヶ崎市矢畑の住宅。キルコート断熱塗装をさせていただきました。

キルコートは夏だけでなく、冬の寒さも軽減してくれる高性能な塗料です。

この工事の詳細は次のページ→

横浜塗装職人、今月の施工

茅ヶ崎市の住宅塗装

今月は、茅ヶ崎市矢畑の外壁塗装の様子をお届けします。



屋根は
コロナ
ル、外壁は
モルタル
でできた
ごく一般
的な住宅
です。もち
ろんまず
は足場を
組むので

すが、当社で使用している足場は全て「くさび足場」です。
くさび足場は緊結型で、しっかりとハンマ
ーで打ちこんで組み立てるので頑丈でもあり
ますし、何より足の裏全面をしっかりとつい
て立てるので、地上と体感がほぼ変わりませ
ん。

背中の上には尿管が一本走っているの
で、不意に落ちる心配も少なく、踏み外すことも
バランスを崩すこともほぼないので、作業に
集中できる良い足場です。いい職人は、道具
にも足場にも手を抜きません。それが作業の
質に、ひいては住宅塗装の質に繋がるからで
す。

さて、足場の次は、高圧洗浄です。

百五十気圧の水流で、長年蓄積された汚れ
を落としていきます。屋根は特に、雨風にさら
られ受け止めるので、コケも藻もとても濃
く付着しています。近くで当てれば長靴さえ
も切れてしまうような気圧の洗浄で、コケや

藻もすべて一掃してまいります。汚れが落ちて綺麗になった屋根は、
これから塗装されるのを待っているようにも見えます。



ロンなどが通らないので歯ブラシのような形をした鉄やすりがあるので、それでサビを落とすために
ケレンを行うこともあります。

屋根についているアンテナの土
台から、サビ垂れが起こり、屋根
に染みがついてしまいました。錆
び止めを塗装する際、アンテナに
もしっかりと塗りこみます。

案内、屋根周りには鉄部が存在
します。

雨樋の抑え金具、屋根の雪止め、
雨押え、そしてアンテナが設置し

である住宅であれば、アンテナの土台。写真が白黒なので伝わりづら
いですが、仕上がりが白っぽい色合いのため、真っ白なサビ止めを使
用しました。

翌日にはケレンという下地調整
を行いました。これは、鉄部や木
部など、高圧洗浄では落ち切れな
い部分の錆びなどを落としたり、
細かい傷をつけて塗料の密着率を
高めたりする効果があります。鉄
部は、マジックロンという見た目
はへちまタワシのようなものと、
紙のサンドペーパーで行います。
たとえば、H型鉄骨などの内側
など狭いところであれば、マジック



キルコート断熱塗装

今回の住宅で行った屋根塗装は、キルコート断熱塗料を使った屋根
塗装です。キルコートは、太陽光をシャットアウトするサーモアイ遮
熱塗料よりも高性能で、夏場は紫外線や太陽光を、冬場も外の空気を
受け入れず、部屋の温かさを逃がさない高性能な塗料です。

その他の施工

塗装もシリコン塗装と違い、五回塗りが最低ライン。
しっかりと肉厚になるので、
初めての塗装でも屋根には縁切
りが必要なが多いです。
キルコート専用の下塗り塗料
は少し白っぽくなっている、ブ
ラックライトで照らした白のよ
うな色をしています。スレート
にたっぷり吸い込まれるよう
に塗装をしてから、一回目の中
塗りを行いました。この下塗り
塗料に遮熱効果があるので、塗
り漏れがないよう、丁寧に塗装
していきます。中塗りの二回目も、同じ日に行います。たっぷりとし
た塗料はみるみるうちに黒っぽかった屋根がすっかりと真白に変貌
を遂げています。



神奈川県羽沢
町で行った、屋
根補修工事。大
工の内田が中心
となって、スレ
ートの隙間がな
いために腐敗し
てしまった下地
を取り換えます。
雨押えとその
下にある土台の
木部を撤去して
から、屋根のシートをはがしたその下の板部
分は、逃れられなかった雨がしみ込んでしっ
とりと濡れていました。それらを全て打ち変
えるのが、内田の仕事です。下葺には三星P
カラーという素材を使い、屋根塗装の最後に
はたスパーサーを入れて隙間をあげ、雨漏り
がないように補修を行います。



塗装職人の“職人”

月毎に職人のプロフィールと近況、コラムを掲載します。
仕事中には見られない素顔を公開！？

今月の職人

一級塗装技能士、塗装指導員

星野 康弘 (ほしの やすひろ)

先月、一級塗装技能士の上位資格にあたる、職業訓練指導員に合格した星野。地元・新潟で若くして塗装の世界に足を踏み入れ、現在は横浜で家族と生活しています。2歳になったばかりのかわいい息子のために、一生懸命仕事をする子煩悩な職人・星野の話进行回は聞いてきました。



塗装の仕事は16歳の時から地元の新潟で始めました。昔からやる気は誰にも負けないですし、お客様には『後悔させない』をモットーに仕事に取り組んでいます。尊敬する職人は、僕と同じく一級塗装技能士の川口さんです。仕事ができるのはもちろんですが、教え方も上手く、何より一緒に仕事をしていて楽しいので、僕も気合が入りますし施工もはかどりますね。

休日は、2歳になったばかりの息子と森林公園などに行つて遊んでいます。現場と自宅の距離があると帰宅が遅くなることも多く、息子となかなかコミュニケーションが取れないんですね。なので、休みの日はできるだけ一緒にいてあげたいんです。

塗装の豆知識

今号はサイディング外壁には欠かせない「シーリング」についてお話をさせていただきます。

シーリング（シール）とは、簡単に言うと密閉・フタをするといった意味合いで、ここではサイディングボードやサッシの目地に充てんされているゴム状のものを指します。

このシーリングは経年劣化による肉痩せやひび割れが発生したり、施工時のプライマー（接着剤）不足による目地からの剥離といった傷みの症状が見られることが往々にあります。

シーリングには目地から雨水、隙間風が浸入することを防ぐ役割があるため、傷んだ状態のままにしておきますと、そこから入ってしまった水が家の内部まで回り、家自体の劣化に繋がる恐れも考えられます。サイディング外壁を塗り替える際にはシーリングの状態を確認してもらい、傷み



シーリングのひび割れ



左：2液 右：1液



シーリング材攪拌中

が見られる場合は打ち替えをしてもらいましょう。

シーリングの打ち替えをする際にポイントとなることがあります。それは、たっぷり打ち込める2液シーリング材を使用しているかどうかということ。

部分的な補修のような場合には、開封してすぐに使用できる1液のシーリング材は便利です。ですが、家全体のシーリングを打ち替える際には、材料を惜しみなく使用できる2液シーリング材の方が肉厚でポリウレムのあるシーリングに仕上げることが可能となります。

また、シーリング材にはウレタン、変性シリコンといった種類があります。変性シリコンは紫外線に強く新築時によく用いられますが、上から塗装をする際にはウレタンを使用します。

ウレタンの方が塗装との相性がよく、塗料の密着性にも優れているため、塗り替え時のシーリングに適しているのです。

ほかには、ノンブリードというタイプを選択します。これは塗装をした面に、ベタつきや変色といった汚れ（ブリード）が発生しないものです。

材料以外の点では、施工はシール専門職人に頼むことが肝要と言えます。塗装をする職人が行うことも多いシーリングですが、やはり専門の職人には豊富な技術・経験があり、そして専用の道具を取り揃えているため、質も仕上がりに変わってくるのです。

大切な家を長期にわたって守るため、シーリング打ち替えについて今一度、再確認されてみてはいかがでしょうか。

水回り、内装リフォーム、屋根吹き替え

ショールーム、チラシ等の宣伝広告、営業マン・・・
リフォーム業者さんは、どれほどの莫大な経費を掛けているのでしょうか？

それは必ずどこかで品質にしわ寄せが行っているということと同じ意味をもちます。当店では今のところ、リフォームの告知はここだけで、経費はほぼゼロに近いです。

さらに職人は、社長の元々の友人、知り合いですので、信頼関係はバッチリ。

他のリフォーム業者さんと同じ施工と品物でしたら、必ず質の高いご満足頂く工事が出来ると思います。

ご計画中の方は、是非お問い合わせください。



職人・馬上（まがみ）



職人・内田（うちだ）

仲の良いご友人、お知り合いにご紹介ください

住宅塗装は、商店街で売っている物とはワケがちがいます。

「紹介したけれども、もし工事が悪かったら・・・」

などと考えてしまうと、とても知り合いなどに紹介出来るはずありません。

どうか是非、あなたが苦勞した業者選びの結果に塗装職人を選び、そしてその工事での満足度を、そのまま周囲の方々にお伝えください。

あなたの「誠意」が通じるような工事を、責任を持って私たちが施工させていただきます。

無料見積りは 0120-382-361

9:00~20:00 土日も営業

株式会社塗装職人

〒240-005

神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町 1235-9

西谷駅から16号線沿いを左にまっすぐ、徒歩10分程。

青い掘立小屋と「日本ペイント」「塗装職人」の看板が目印です。

横浜塗装職人

検索

編集後記

塗装だよりも三号となりました。春めいてきた暖かさ...と思いきや、ひゅうと冷たい風が吹いて、背筋が震えるような日もあります。

特にこの時期は花粉が...職人にも花粉症の人は多くて、会うたびに「今日もやばかった」と話してくれます。

今月から、営業の方が一人増えました。藤田さんという方です。とても柔和な雰囲気、リフォーム会社に勤務した経験があるとか。塗装の知識はまだありませんが、どうか頑張ってくださいなあとと思っています。

ついに訪れた、増税...そんな影響にも負けず、今まで通りわが社でできる最高の塗装をお届けいたします。

後記担当・M.S